

教科・科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
地理歴史 地理A	2	1年 情報ビジネス科 システム工学科	必修	高等学校 新地理A (帝国書院) 新詳 高等地図 (帝国書院)	備考欄に記載

学習目標	<p>●現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景など、身近な出来事との関連を踏まえながら考察していき、現代世界の地理的認識を養う。</p> <p>●地理的な見方や考え方を身につけるとともに、国際的な視点で社会に進出できる自覚と資質を養う。</p>
主な学習内容	<p>●上記の目標に沿って講義形式を主として授業を進めていく。また、視聴覚教材なども取り入れ、世界諸地域の生活・文化を学ぶ。さらに地球的課題について、地域性や歴史的背景を踏まえて考察する。今日の世の中の地理的認識を深めるとともに、地理的な見方や考え方を身に付ける。</p>
評価の観点 ・ 評価規準	<p>「知識・理解」・・・教科書の内容を的確に理解し、その背景にある文化を明確に読み取ることができる。</p> <p>「思考・判断・表現」・・・教科書や資料を通して、自分の考えや意見をまとめることができる。</p> <p>「資料活用の技能」・・・教科書や資料集等から情報を正確に読み取ることができる。</p> <p>「関心・意欲・態度」・・・積極的に授業に参加している。科目に対して、自学学習などを行っている。また、グループ学習等に進んで取り組んでいる。</p>
評価の方法	<p>「知識・理解」・・・定期考査や小テスト等で適確に理解しているかを評価する。</p> <p>「思考・判断・表現」・・・グループ学習やディベートを通して自分の考え・意見を的確に表現することができているかを評価する。</p> <p>「資料活用の技能」・・・レポートの提出等を通して情報を正確に読み取ることができているかを評価する。</p> <p>「関心・意欲・態度」・・・定期考査・小テスト・授業の質問、グループ学習への取り組み態度等を総合的にみて評価する。</p>

学期	内容
1 学期	1部 世界の諸地域の姿と地球的課題 第1章 地球儀や地図でとらえる現代世界
	第2章 人間生活を取り巻く環境
2 学期	第3章 世界の諸地域の生活・文化
	第4章 地球的課題と私たち 2部 身近な地域の課題 第1章 身近にあるさまざまな地図
3 学期	第2章 日本の自然環境と防災 第3章 身近な地域の課題と地域調査

備考 ・ 講座の特色 ・ 履修条件 ・ 注意事項 等	<p>* 副教材「高等学校 新地理Aノート」(帝国書院) 授業中作業への取り組みが必要です。作業に必要な筆記用具、色ペン・定規などの用意が必要です。</p>
--	--